

科目名	情報行動論	
担当者	江上 節子	
配当学期	秋学期	
単位	2単位	
授業概要	<p>組織を評価する人々の判断は、どのような情報行動に基づいて行われるのか。情報公開の進展やメディアの変貌、双方向性の情報プラットフォームの進化は、公共的な組織のあり方、企業の社会的評価のあり方について、深い影響を与え、根本的な問題をも投げかけている。</p> <p>本授業では、変化したメディアへの接触行動、情報行動とは何か、情報行動の理論、メディアと効果、その関連であるオーディエンス、世論という概念の系譜とその形成過程を概観する。群集、大衆、公衆等の概念についても文献研究を行う。</p> <p>ケース素材として、公共放送 NHK のこれからのあり方について、国民の情報行動、公共性、世論の視座から討議を行う。</p>	
授業の到達目標	<p>情報行動の理論と実際の習得。</p> <p>メディアと世論に関する基礎的系譜の習得。公共放送論の知見を習得。</p>	
授業計画	<p>(1) オリエンテーション</p> <p>(2)～(3)日本人とメディア</p> <p>(4)～(5)情報行動とメディア、メディアと効果</p> <p>(6)組織と情報行動と世論</p> <p>(7)～(10)情報行動と世論</p> <p>(11)～(12)公共放送と情報行動と世論</p> <p>(13)～(14)研究発表</p> <p>(15)総括授業</p>	
教科書	初回授業で指示する。授業で文献配布も予定。	
参考文献	初回授業で紹介する。	
成績評価方法		評価基準
	レポート 50%	レポートの質
	平常点評価 50%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出席 ・ 積極的な意見、発言、討論 ・ 積極的な学習姿勢 ・ ワークショップの活動推進力 ・ 発表のプレゼンテーション ・ ミニ・レポート等の課題
関連 URL		
備考	時間割については、月曜日の6限に実施する。	